

2019年度 第2回広報委員会 議事録

日 時 2019年6月20日(木) 10:00～17:00
 会 場 日本代協 会議室
 出席者 11名

(敬称略)

| 代協 | 委員名 | 代協 | 委員名 | 代協 | 委員名 |
|----|-------|----|-------|-----|-------|
| 沖縄 | 野原 早織 | 東京 | 大和 親英 | 高知 | 都築 弘典 |
| 宮城 | 小菅 淑人 | 富山 | 藤崎 康行 | 鹿児島 | 田中 拓 |
| 山梨 | 山下 一 | 大阪 | 諏訪 年信 | | |

<担当副会長> 小平 高義 <事務局> 常務理事: 小見 隆彦、特命部長: 小出 鋭(記)
 <オブザーブ> V-HoPe 社 佐藤社長、ストラクチャルデザインストラテジー社 吉尾社長
 新日本保険新聞社 金井次長

: 委員長、 : 副委員長

< 委員会での決定事項 >

- ・「みなさまの保険情報」10月号案を編集
- ・HPリニューアルに関し、10月末リリースに向けたスケジュールを管理
- ・PR企画制作業者の委員会案を理事会へ上申

議 事

. 挨拶

1. 野原委員長挨拶

- ・一昨日の地震で被災された方に心よりお見舞い申し上げます。
- ・先週理事会が開催され、2019年度の諮問事項が決定し、今年度委員会として取組むことが明確になった。全員でしっかり論議し、成果に繋げていきたい。
- ・梅雨の時期でジメジメしがちではあるが、カラッと晴れやかな気持ちで本日の委員会に臨んでいただきたい。
- ・前回同様、長い一日となるが、よろしくお願ひしたい。

2. 司会進行・議事録作成者の指名

- ・司会進行に大和副委員長、議事録作成者に事務局が指名された。

. 報告事項・情報共有事項

1. 報告事項

- 時間の関係で資料の事前配布にて対応。

. 審議事項

1. 2019年度諮問事項

- ・野原委員長より、2019年度の諮問事項の説明があった。
- ・まずは、昨年より諮問されていた日本代協 HP の抜本的改定に関して、いよいよ10月末リリースを実施する。
- ・次に PR 企画に関しては、日本代協及び損害保険トータルプランナーのブランド向上に繋がる内容を検討し、再現できる動画を制作する。

- ・また、代協の魅力を伝える動画も制作することとなった。
- ・「みなさまの保険情報」の活用を推進する。
- ・組織委員会の諮問事項である各代協や会員の HP 活用推進に関し、広報委員会として連携することが盛り込まれたことを説明した。各委員にて担当地域の代協 HP を閲覧した結果、様々な理由で更新されていない実態が報告された。
- ・都築委員より、自身所属代協にて SNS 運用指針を策定し、厳格運営している事例を共有した。
- ・各代協 HP の構築・運用等に一定のルール設定が必要と考え、2012 年 6 月作成済の「(都道府県)代協ホームページ制作に関するガイドライン」の改定検討の意見が出された。
- ・組織委員会との役割分担を明確にした上で、HP 活用を推進していくこととした。

2. 「みなさまの保険情報」の推進

(1) 2019 年 10 月号 企画案

- ・新日本保険新聞社の金井次長より、「みなさまの保険情報」2019 年 10 月号の企画案が提示された。1 面の保険業界のテーマについて、以下の 4 案が提示された。
サイバーセキュリティ対策の紹介、台風への備え、地震に備えた防災・減災対策、7 月施行改正民法の紹介
- ・昨今ブレーキとアクセルを踏み間違える交通事故が多発しており、衝突事故前後の車両の挙動を記録した装置であるイベント・データ・レコーダー (EDR) に関する情報提供の案が出されたが、解析したデータの開示に不透明な部分も多く、今回は見送ることとした。
- ・提案された 4 案から多数決にて のテーマに決定した。6/14 の全国会長懇談会にて警視庁サイバーセキュリティ対策本部が実施したセミナーでの説明内容を盛り込むよう要望を出した。
- ・また、2 面は当初の提案通り「起業家、女性の遺族年金」とした。
- ・3 面は、中小企業が備えておくべきニューリスクのシリーズとして、今回は「海外リスク」をテーマとし、海外進出企業のリスク管理・保険手配について解説することとした。
- ・4 面の健康に役立つトレーニングは、腰痛予防のための「体幹」の筋力トレーニングを紹介。

(2) 今後の推進

- ・7 月号の購入状況を確認し、当面目標の購入率 5% に対し、現状 4.4%、必要会員数 77 店であることを共有した。
- ・6/17 新日本保険新聞記事(千葉県代協茂原支部が支部予算で「みなさまの保険情報」を購入し、会員に紹介している事例を千葉県代協全体で取組む)を共有し、推進策の参考とした。

(お知らせチラシの執筆担当)

- ・10 月号の執筆は山下委員が担当することとした(8/31 原稿締切)。

3. 日本代協ホームページのリニューアル

- ・V-HoPe 社より、10 月末リリースに向けたスケジュールが提示され、本日の委員会で決定すべきことを確認した。
- ・サーバーについては、当初の提案通り Web + DB サーバーの VPS2 台構成とし、メモリ 8GB・SSD200GB で月額 2 万円(税抜)のプランに決定した。VPS は共有サーバーの中でも比較的セキュリティが高いとの補足説明があった。
- ・トップ画面等のデザイン案が提示されたが、イメージと合わないため、損害保険代理店の業界団体であることをイメージさせる画面(画像・キャッチコピー等)となるよう要望した。
- ・書庫の取扱いに関しては、発信文書関係のみを専用キャビネットに別保管し、その他はフッターに組

み入れることとした。

・コンテンツの構成案を確認し、一部修正した上で、7 月末までにリライト作業を完了させることとした。
ページ数は半減する予定。

・動画についての提案もあり、要不要を検討することとした。

・今後の工程管理に関して、プロジェクト管理ツール「Backlog」の共用提案が出されたが、追加費用（概算 3～5 万円）が発生するため、保留とした。

4. 2019 年度 PR 企画選考会事前説明

・諏訪副委員長より配布資料に基づき、考課表等の説明があった。

PR 企画選考会議

1. 選考結果

・2019 年度の日本代協・各代協加盟代理店等の対外広報について、共同広告社、毎栄、千葉テレビ放送の 3 社から以下の提案があり、評価項目ごとに採点を行った。

【広告代理店の主な提案内容】

| 項目 | 共同広告社 | 毎 栄 | 千葉テレビ放送 |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 企画 コンセプト | 日本代協の活動内容の周知・理解浸透、保険に加入する際の考え方の大事さを広める | 「あなたのもとに」をコンセプトに、お客様、家族に安心を与える募集人の姿に焦点をあてた幅広い広報 | 代理店の“地域親密性”と豊かな知識と経験をキーワードに、消費者に身近な相談者(コンサルタント)であることを PR |
| 映像 コンテンツ | ・サンドアートでメッセージを配信、音楽と組み合わせた情緒的な演出の動画 ・日本代協の活動(魅力)をインパクトのあるサンドアートで紹介 ・特設サイトで広告配信動画を掲載し、日本代協 YouTube チャンネルへ誘導 | ・大切な人のために奮闘する募集人の姿を家族の日常を通して伝えていく心温まるショートムービー ・お客様の安否を気遣う代協会員に密着したドキュメンタリー映像(地震:北海道、豪雨:西日本を取材予定、ナレーターに窪田 等氏を起用) | ・47 都道府県代協をリレー形式でつなぐ動画「言葉でつなぐ信頼のリレー」を制作 ・基礎的保険用語の解説による保険情報啓発に加え、ストーリー連続性もある内容 ・ブロック別の女子アナウンサーがサポーターとして代協を PR |
| Web情宣 | ・YouTube、DSP 広告配信 ・プレスリリースで約 20 メディアに掲載 | ・Facebook、Twitter 動画広告 ・ランディングページの開設 | ・SNS による拡散プロモーション ・動画制作配信講習をサポート |
| オプション | ・日本代協コンベンションでライブパフォーマンス(映像は二次利用可) | ・広告マンガ ・日本代協紹介動画 ・スマートニュース ・オリジナルソング | ・TV 番組によるプロモーション ・二次利用可能 |
| 費用 | ・900 万円(税別) ・オプション 100 万円(税別) | ・898 万円(税別) ・オプション 100 万円(税別) | ・900 万円(税別) ・オプション 100 万円(税別) |

【委員の採点結果】

| 項目 | 採点の考え方 | 共同 | 毎栄 | 千葉 |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----|-----|
| 1. ショートムービーのメッセージ性 (5点) | ・「保険を選ぶ前に代理店を選ぶ、という考え方」を浸透させる内容となっているか ・消費者に対して、「損害保険トータルプランナー」、「プロ代理店」の存在をイメージできる映像となる可能性を持っているか など | 37 | 37 | 38 |
| 2. 映像の構成、要件 (5点) | ・2本以上の動画制作があり、各動画の関連性やコンセプトが明確になっているか など | 37 | 36 | 41 |
| 3. Web等の情宣 (5点) | ・SNSや雑誌広告等によりショートムービーの存在をPRできる情宣方法、仕掛けとなっているか など | 33 | 30 | 43 |
| 4. 枠外予算の提案 (5点) | ・より効果的な情宣、消費者が関心を示すようなキャラクターグッズの提案等が盛り込まれているか など | 37 | 35 | 36 |
| 5. 費用 (5点) | ・費用対効果が期待出来る提案になっているか、依頼内容をすべて盛り込まれているか など | 31 | 31 | 34 |
| 6. その他 特筆加点 (5点) | ・上記、評価項目以外で特徴的なPRや特筆すべき点などがあれば加点 | 6 | 9 | 15 |
| 合計 | | 181 | 178 | 207 |

2. 選考論議

(千葉テレビの提案に対する主な意見)

- ・昨年に続き 47 代協を PR できるという利点はある。
- ・組織の活性化が期待できる。
- ・前年の実績があり、信頼性はある。
- ・プレゼン力が高く、資料もしっかりしている。
- ・日本代協 YouTube チャンネルの登録増に繋がる。
- ・47 代協をリレーすることでの一体感が醸成できる。
- ・シナリオの見直しが必要と考えるが、コンセプトがぶれない感がある。
- ・47 代協を理解している。
- ・二次利用を最大限活用できる。
- ・オプション番組の構成を代協の魅力発信へ変更できるとベストである。

(共同広告社の提案に対する主な意見)

- ・サウンドアートは斬新である。
- ・企画内容は無難である。
- ・ライブパフォーマンスの提案(オプション)は訴求力がある。

(毎栄の提案に対する主な意見)

- ・こちらからのオーダーに忠実ではあるが、シナリオが弱い。
- ・ドキュメンタリー映像で伝わる意義はある。

圧倒的に千葉テレビを支持する意見が出されたため、委員会案として理事会へ上申することとした。

3. 今後の進め方

- ・7月12日の理事会の審議を経て、当初のスケジュール案に沿って進める。

・閉会・その他

1. 情報提供

- ・事務局より、日本代協アカデミーの推進策として全代協で7月末までにID登録会を実施予定であることを紹介した。
- ・また、ディーラー対抗策としてJCM社が期間限定(9月末)で下取り車情報提供の活動支援金支給の施策を実施することを紹介した。

2. 小平副会長閉会挨拶

- ・長時間の委員会お疲れ様。
- ・本日の委員会の中で委員長からも説明があったように、先週の理事会で今年度の諮問事項が決定した。これまでと異なり、各委員会への諮問事項は実効性確保の観点から具体的に提示しており、取組んだ成果や見えてきた課題を答申で出していただきたい。
- ・代協の魅力伝える動画の制作に関しては、本日午後の各社の提案を聞いてイメージが湧いてきた。
- ・昨年のPR企画においては、何かと心労が募ったと察するが、今年度は日本代協理事全員でフォローするので心配不要である。
- ・また、今年度の日本代協の事業の柱である「日本代協アカデミー」については、全ての委員会がコンテンツ提供に関与することが重要であり、広報委員会としての役割を果たしていただきたい。
- ・各代協HPの活用推進に関しても、一定のルールを設定し、定期的にチェックする仕組みを検討いただきたい。
- ・各委員会間で綿密に連携し、縦串、横串を入れて風通しを良くすることをお願いしたい。
- ・今年度も委員会活動に真摯に取り組んでいただき、素晴らしい答申となることを期待している。

以上

次回開催日 2019年9月5日(木) 13:00~17:00